

2023年
3月1日号



町内会便り

恵み野南

発行 恵み野南町内会
広報部連絡先(31)1596



南町内会HP

第一回役員会を開催

1月29日(日)、第1回役員会が行われました。コロナ感染予防の観点から、専門部役員(14時から)と、区長(15時から)に分散して実施されました。

堀江副会長の挨拶の後、今年度の事業計画の説明、親睦事業として「リラ・フェスタ」に替わり「ウォークラリー」を春、秋の2回実施する旨の説明がありました。更に、「ウォークラリー」をより充実するためにプロジェクトチームを公募(次の記事)することがアナウンスされました。



その他、区長には資源物回収事業の分別用資料を3部ずつ配布し、新たな入会者への対応をお願いしました。また、次期専門部役員選考委員会が発足し、来年度に向けての新役員を選定することになりました。専門部役員としてご協力いただける方は、是非、総務部までご連絡いただきたいと思います。

ウォークラリー企画 ボランティア募集

平素から恵み野南町内会の活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年の会員親睦事業は、昨年に引き続き「ウォークラリー」を実施します。今年は、ボランティアと共に「ウォークラリー企画検討チーム」を結成し、より楽しい親睦イベントにしたいと考えています。

年齢性別を問いません。アイデアをお持ちの方、やってみたいと思いの方は、是非御参加をお願いします。(総務部)

○申込先/問い合わせ先 総務部長 天坂 TEL090-5075-4545

○申込締切 令和5年3月20日



第一回高齢者福祉委員会を開催

2月14日(火)15時から、今年初めての高齢者福祉会議が南会館にて開催されました。同会議は2か月に1回開催され、当日は福祉委員など12人が参加しました。この日も、各福祉委員から一人暮らしの高齢者訪問結果が報告され、委員相互の情報の共有と、困ったことなどに対するアドバイスなどが話し合われました。



最後に、総務部より今秋に計画している「レスキューカード」と「避難者カード」の紹介がありました。2つのカードは災害発生時に活用するものです。発生時の混乱を避ける効果を期待し、災害発生前に予め記入しておこうというものです。「避難者カード」は恵庭市所定のものですが、「レスキューカード」は南町内会独自のものです。後期高齢者には首から下げるケースに入れての運用を考えているようです。

また、この日は最初にたよれーるの担当者から最近の特殊詐欺に関する注意がありました。最近も還付金があるとの電話があったそうで、以前にも老人ホーム入居権なるものをネタにした電話もあったそうです。TVなどでも様々な手口での詐欺が報道されていますので、注意が必要です。筆者の自宅電話は随分前から常に留守電状態にしており、相手と要件を確かめてから応答する(裏面に続く)

♥ 桃の節句の雛人形は、人形(ひとがた)で身体をなで穢れを移し、川に流す厄祓いが起源とのこと。 ♥

ようにしています。更に、電話機の機種にもよると思いますが、よく会話する人は電話帳機能に登録しておきます。知り合いからかかってきた際には電話機に登録した名前が表示されるので、判別が付きやすいと思います。万全ではありませんが、詐欺にあうリスクが軽減されると思います。

南町内会では年々高齢者比率が高くなり、福祉委員の平均年齢も高くなってきています。高齢者支援にご協力いただける方は、高齢者福祉部まで連絡をお願いいたします。（広報部）

むつみ会の作品展

昨年12月から今年の1月末まで、恵み野憩いの家にて恵み野4地区の「むつみ会」（老人クラブ）の合同作品展が開かれました。南むつみ会からも素晴らしい作品が出品されていたので、ご紹介します。まず目に飛び込んできたのは書道の作品。星絹代さんの力強い筆使いが見事な書、江里口英子さんのまさにお手本のよ



高垣さんの籠

うな書が素晴らしかったです。また、高橋コウ子さんは手作りの洋服を出品され、今も手先が器用なのだと感心いたしました。高垣芙美子さんの籠や、江里口英子さんの廃品再利用の小物なども素敵でしたね。

写真も展示されていました。1枚は昨年6月30日に行われた恵庭市老人健康ハイキングに参加された方々の、ガーデンフェスタ北海道2022の会場“はなふる”での記念写真。もう1枚は12月21日に行われた忘年会の集合写真。昨年はコロナ禍でなかなか楽しむ機会が少なかったようですが、今年は様々な活動を再開できるとよいですね。（広報部）



シーニックナイト 2023 が開催されました！

今年も「シーニックナイト2023」が、2月3日（金）から11日（土）まで市内17か所の会場で開催されました。そこで、南町内会近辺の様子を見てきました。

4日（土）は“はなふる”で開催され、恵庭市民の他にも車で立ち寄った方もいらっやったようです。今年は約2千個のキャンドルを使用して、はなふるの散歩道を照らしていました。氷で作ったアイスキャンドルが多かったですが、雪を固めたスノーランタンも優しい光を放っていました。雪で飾ったかぼちゃ？の馬車も素敵でしたね。



はなふる会場



恵み野商店会

11日（土）は恵み野商店会の皆さんがお店の前に様々な趣向を凝らした手作りのオブジェを作製。その甲斐があつてか年々見に来る人が増えているように思えます。きっと恵み野以外の方も少なくないのでしょうね。また、今年もてぶくろさんの前の滑り台が子供たちの人気になっていました。冬の夜空に上がった花火にも見とれました。（広報部）

トルコ・シリアやウクライナにも支援の手を！

南町内会費と寄付金（日本赤十字、福祉協議会などへ）の納入ありがとうございます。町内会費は町内会運営や防災活動などに役立てられていますし、寄付金は様々な公的な活動に寄与することができます。

一方、昨年から今年にかけて世界では、ウクライナへのロシアの侵攻やトルコ・シリアの大地震により多くの人々が困窮しています。東日本大震災など我が国で災害が発生した際には多くの国が支援活動にきてくれたと聞いています。恩返し気持ちも込めて、困っている国を支援してみませんか。

寄付金は様々な組織が受け付けています。確定申告時に寄付金控除を受けられる組織もあります。国境なき医師団、UNHCR、日本ユニセフ協会、アドラ・ジャパンなどです。（広報部）



♥ 桃の節句の雛人形は、人形（ひとがた）で身体をなで穢れを移し、川に流す厄祓いが起源とのこと。 ♥